



第 66 回近畿東海矯正歯科学会 学術大会・総会 プログラム

日時：2024 年 6 月 16 日（日）午前 9 時 30 分より

場所：千里ライフサイエンスセンター

〒560-0082 大阪府豊中市新千里東町1丁目4-2

近畿東海矯正歯科学会
会 長 中川 学

第 66 回近畿東海矯正歯科学会学術大会

大会長 山片 重徳
事務局長 安井憲一郎

主 催
近畿東海矯正歯科学会

後 援
一般社団法人 大阪府歯科医師会
大阪歯科大学歯科矯正学講座
近畿矯正歯科研究会

**** 日歯生涯研修カード・日本矯正歯科学会会員証をご持参下さい ****

・「日歯生涯研修事業」の研修単位については、日歯生涯研修登録システム（E-system）を用いた登録となります。

詳しくは日本歯科医師会にお問合せ下さい。

・日本矯正歯科学会認定医の方は、会員証（IDカード）を当日ご持参下さい。

お知らせとお願い

【学術大会参加の皆様へ】

1. 午前9：00より千里ライフサイエンスセンターにて受付を行っております。
2. 当日学会会場にて参加登録の方は、会場受付にて参加費の支払いを行ってください。
3. 学術口演、学術展示、一般症例展示、認定医更新用症例報告者は本学会会員であることが必要です。
4. 必要であれば、手荷物はクロークへお預けください。

【学術口演者でご発表の方へ】

1. 一般口演は1題10分、追加討議2分ですので、時間を厳守してください。
2. 演者の方は発表時間の15分前に次演者席にお着きください。口演発表時間は進行状態によって、多少の時間的ずれも考えられますので、お早目にご準備ください。
3. プレゼンテーションには、パーソナルコンピューター1台と液晶プロジェクター1台を用意いたします。コンピューターのOSはWindows 10、プレゼンテーションソフトはMicrosoft PowerPoint (2010, 2013, 2016, 2019)です。全角のフォントは、MS (MS P) ゴシックまたは明朝をご使用ください。プレゼンテーションのご作成時には、互換性ならびに環境をよくご確認くださいませようをお願いいたします。とくにMacintoshで作成されます場合には、ファイルをPowerPoint形式で保存し、ファイル名に半角で拡張子(.pptx)を忘れずに付与してください。予め、Windows上で動作に支障がないことをご確認いただきますようお願いいたします。
4. 発表で使用されるプレゼンテーションファイルは、USBストレージメディアでご持参いただき、スライド受付で9時から9時30分の間にファイルをご提出ください。
5. 発表の際は、持参していただいたファイルを学会で用意したパーソナルコンピューターへコピーして使用しますが、万が一に備え、プレゼンテーションの動作確認を事前に行ったノートパソコンをご持参ください。なお、液晶プロジェクターへの接続は、一般的なHDMIコネクタ(写真参照)を使用します。必要に応じて変換アダプター等を用意ください。
6. 発表中にパーソナルコンピューターを操作していただくことはできません。プレゼンテーションにはアニメーションを使用しないでください。
7. スライドプロジェクターは用意いたしません。ご了承ください。



※抄録内容の訂正や変更が生じた場合のみ、近東矯歯誌掲載用として、大会当日にスライド受付に演後抄録原稿を提出してください。その際に、抄録内容を記録したCD-Rメディア1枚(WindowsまたはMacintoshのワードファイル形式、ファイル名は「演題番号 筆頭発表者名」にしてください)をあわせて提出してください。

8. 筆頭発表者および共著者は、発表スライドにおいて発表内容に関連した利益相反（COI）の有無を記載し、有りの場合はその詳細を開示してください。

COI 無しの場合

第 66 回近畿東海矯正歯科学会 COI 開示

発表者名

演題発表に関連し、開示すべきCOI関係
にある企業などはありません。

COI 有りの場合

第 66 回近畿東海矯正歯科学会 COI 開示

発表者名

演題発表に関連し、開示すべきCOI関係にある
企業などとして、

顧問：***会社

株保有：****会社

特許使用料：****会社

講演料：***会社

原稿料：***会社

贈答品などの報酬

【追加・質問される皆様へ】

1. 会場でのご発言は座長の指示に従い、必ず所属、氏名を明確にしてください。質疑応答の記録は取りません。
2. 追加・質問は 1 題につき 2 分ですので簡潔にお願いします。

【座長の方へ】

1. 担当される演題予定時間の 15 分前までに次座長席にお着きください。
2. 追加・質問での発表者には所属、氏名を明確にさせてください。
時間厳守にご協力いただき、円滑な発表と討論の場となるよう、ご配慮をお願いします。

【学術展示・一般症例展示の方へ】

1. 学術展示会場、一般症例展示会場は 5 階サイエンスホールです。
2. 展示時間は 9：30～16：30 までです。
3. 展示受付および搬入は 9：00～9：30 の間にお願いします。
4. 展示は展示番号の場所をお願いします。
5. 展示をされる先生は、11：30～12：00 に展示場所にご待機ください。
6. 搬出は 16：30～17：00 の間に速やかにお願いします。

※抄録内容の訂正や変更が生じた場合のみ、近東矯歯誌掲載用として、大会当日に 5 階受付に演後抄録原稿を提出してください。その際に、抄録内容を記録した CD-R メディア 1 枚（Windows または Macintosh のワードファイル形式、ファイル名は「演題番号 筆頭発表者名」にしてください）をあわせて提出してください。

【認定医更新用症例報告の方へ】

1. 認定医更新用症例の審査・展示会場は6階展示場（603・604 会議場）です。
2. 受付および搬入時間は9：00～9：30の間をお願いします。
3. 審査は9：30～13：45、展示は試問終了後から16：30です。展示番号の場所をお願いします。
4. 試問時間は13：45～14：45です。各先生の試問開始時刻は受付にて確認してください。なお、諮問時間に変更がある場合がありますので、当日のアナウンスにはご注意ください。
5. 試問を受ける方は必ず試問開始時刻の15分前に試問会場（6階603・604）に集合してください。

※抄録内容の訂正や変更が生じた場合のみ、近東矯歯誌掲載用として、大会当日に受付に演後抄録原稿を提出してください。その際に、抄録内容を記録したCD-Rメディア1枚（WindowsまたはMacintoshのワードファイル形式、ファイル名は「演題番号 筆頭発表者名」にしてください）をあわせて提出してください。

【学術展示・一般症例展示・認定医更新用症例報告をご覧の皆様へ】

1. 学術展示・一般症例展示の演者が、11：30～12：00に展示場所に待機しておりますので、ご自由に討論なさってください。
2. 9：30～13：30の間は、審査および試問のため認定更新用症例報告会場（6階603・604）への入室・閲覧はできません。
3. 認定医更新用症例報告症例閲覧は6階603・604において13：30～16：30の間に行います。
4. 展示の資料は展示者にとって非常に大切なものです。最大の注意を払ってご覧ください。特に、模型は壊れやすいので、なるべく机の上に置いたままご覧ください。手にとって観察される方は、両手で安定した姿勢をお願いします。
5. 展示の資料を破損された方は必ず総合受付（5階ライフホール前）にご連絡ください。

【矯正器材展示をご覧の皆様へ】

1. 矯正器材展示は9：30～16：30の間、6階千里ルームにて行っております。

大会事務局

大阪歯科大学 歯科矯正学講座
〒540-0008 大阪府大阪市中央区大手前1-5-17
TEL：06-6910-1514 FAX：06-6910-1514
E-mail：yasui-k@cc.osaka-dent.ac.jp

大会会場

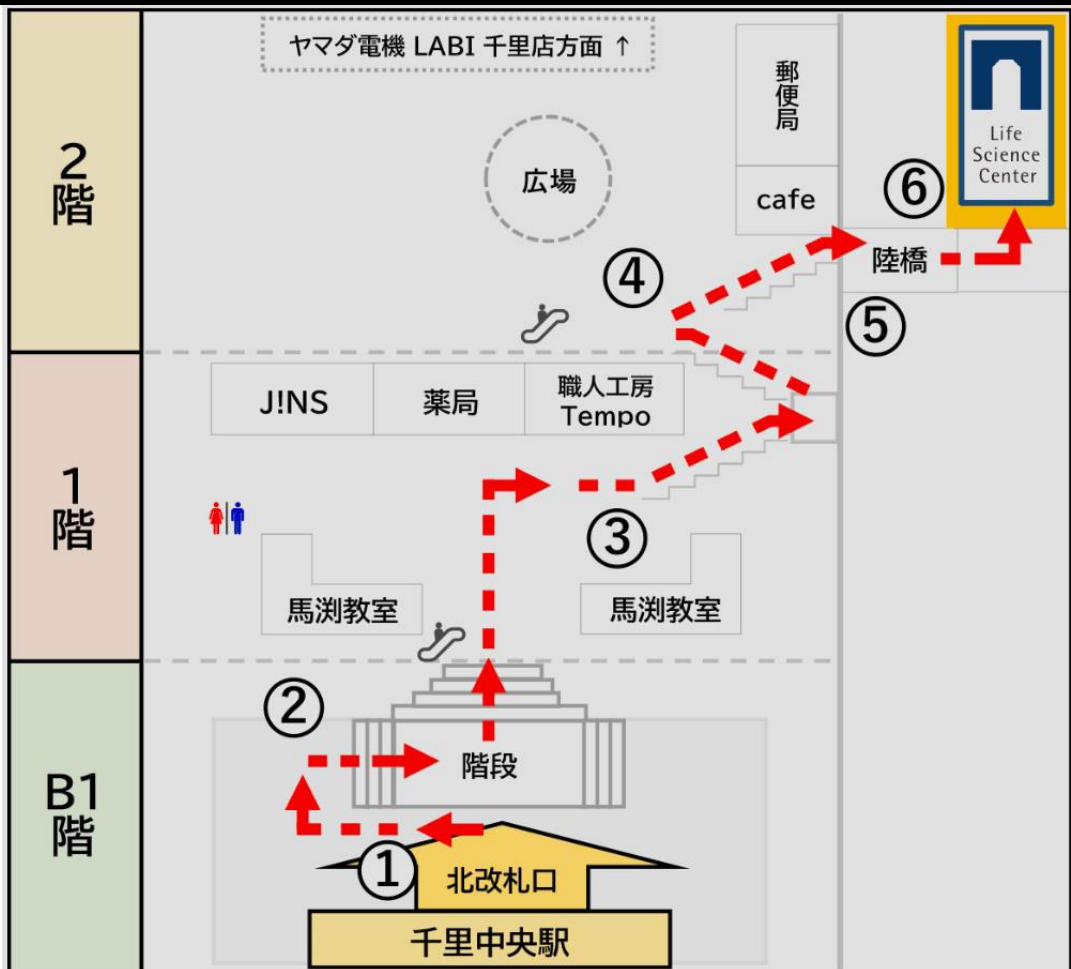
千里ライフセンター（5階・6階）
〒560-0082 大阪府豊中市新千里東町1丁目4-2

参加費

歯科医師 4,000円、コデンタルスタッフ 2,000円（抄録代含む）

交通案内・宿泊案内

交通アクセス Access Map



千里ライフサイエンスセンター（5階・6階）

〒560-0082 大阪府豊中市新千里東町1丁目4-2

TEL：06-6873-2010 <https://www.senrilc.co.jp/>

交通アクセス

〈大阪メトロ御堂筋線〉

- 千里中央方面の先頭車両に乗車
- 所要時間：新大阪駅より約 15 分

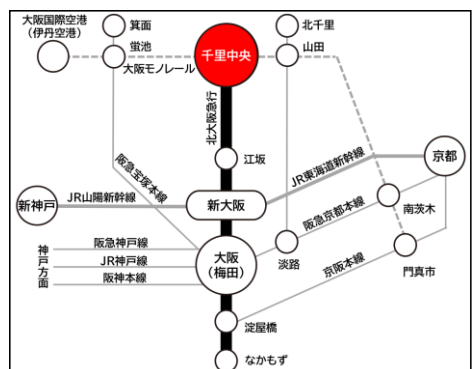
近隣宿泊施設案内（各自で直接ご予約ください）

宿名：千里阪急ホテル（千里中央駅徒歩5分）

住所：大阪府豊中市新千里東町2丁目1

TEL：06-6872-2211

<https://www.hankyu-hotel.com/hotel/hh/senrihh/>



会場案内図

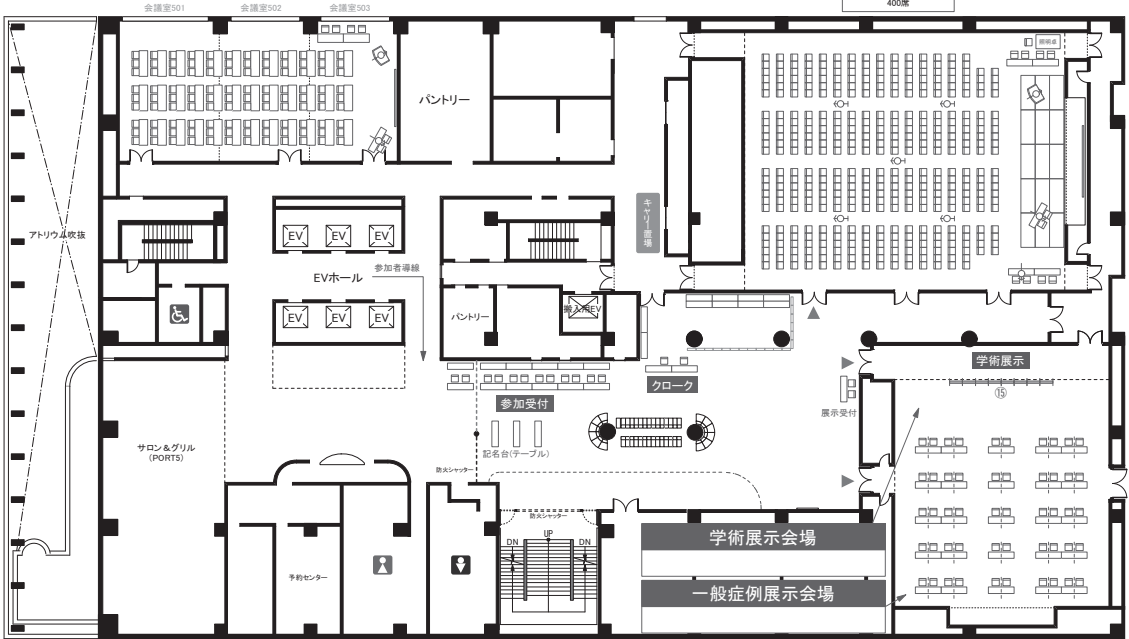
千里ライフサイエンスセンター 5F

第2会場

会議室501・502・503
108席

第1会場

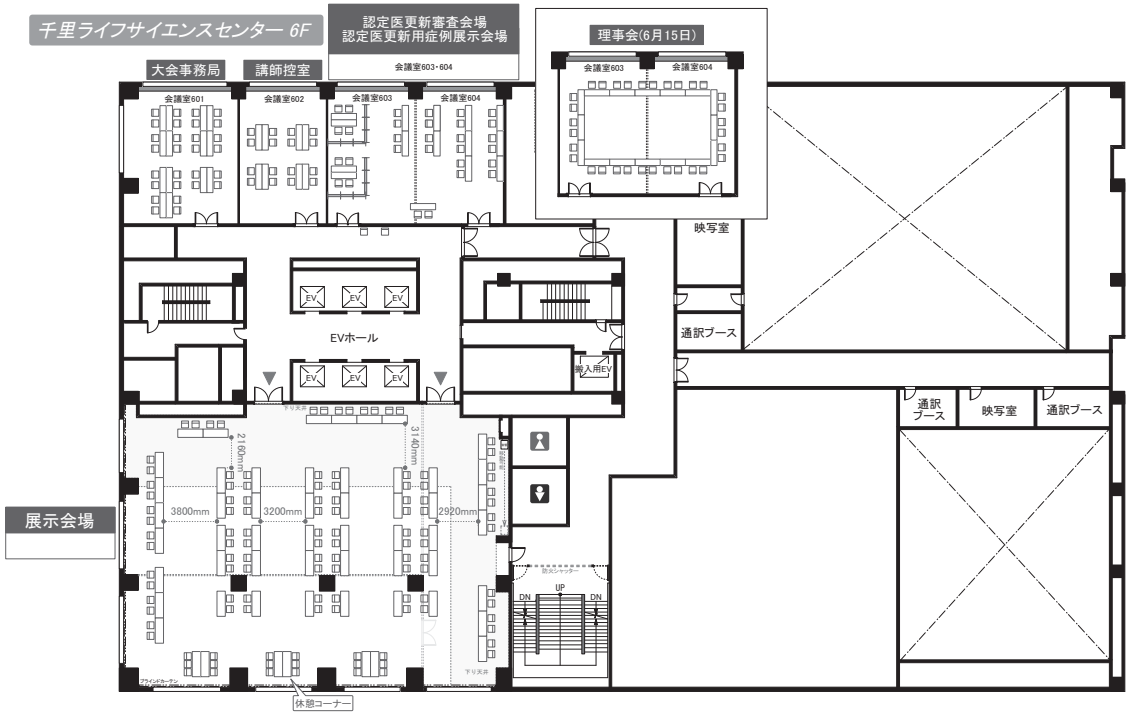
ライフホール
400席



千里ライフサイエンスセンター 6F

認定医更新審査会場
認定医更新用症例展示会場

理事会(6月15日)



第 66 回近畿東海矯正歯科学会学術大会 進行予定表

千里ライフサイエンスセンター					
	ライフホール (5階)	会議室501-503 (5階)	サイエンスホール (5階)	会議室603・604 (6階)	千里ルーム (6階)
9:00	スライド受付開始	準備	搬入・設営	搬入・設営	前日設営 9:00から搬入
9:30	開会式	\	搬入・設営	搬入・設営	矯正器材展示 9:30~16:30
9:45	学術発表(口演) 4題				
10:45	講演(日本矯正歯科学会より)				
11:00	休憩				
11:15	総会	コメディカルセクション 佐久間 泰司 先生	学術展示 一般症例展示 (質疑応答11:30~ 12:00)	認定医更新用 症例報告審査	矯正器材展示 9:30~16:30
11:45	昼食・展示閲覧				
13:00	特別講演 青木 泰樹 先生 有本 博英 先生				
14:30	シンポジウム				
14:50	休憩	\	搬入・設営	搬入・設営	矯正器材展示 9:30~16:30
15:00	招待講演 榎 宏太郎 先生				
16:30	閉会式				
17:00	搬出		搬出	搬出	搬出

懇親会

日時：2024年6月15日(土) 18時～

場所：千里ライフサイエンスセンター 5階 カフェアンドレストラン Port5

会費：5,000円

ご出席の場合、氏名(個人名)をご記入の上、下記口座までお振込みください。
(振込みをもちまして、参加登録とさせていただきます)

口座番号：みずほ銀行 天満橋支店(店番463) 普通 3024168 近畿東海矯正歯科学会

※賛助会員の方は1名まで参加無料ですので当日受付でお申し付けください。

※80名までお席の確保ができておりますが、申し込みが殺到した場合、会場の変更を行う可能性がございます。

申し込み期限：2024年5月31日

開 会 式

9:30~9:45 千里ライフサイエンスセンター ライフホール

開会の辞・挨拶 第66回近畿東海矯正歯科学会大会長 山片 重徳
近畿東海矯正歯科学会会長 中川 学

学 術 口 演

9:45~10:45 千里ライフサイエンスセンター ライフホール

座長：山原章司

A-01 口蓋正中に植立した歯科矯正用アンカースクリューの脱落率に関連する因子

小岩井保希, 中村文彦, 留和香子, 北井則行

(朝日大学歯学部口腔構造機能発育学講座歯科矯正学分野)

座長：山崎志穂

A-02 歯科矯正用アンカースクリューと単独臼歯遠心移動装置を併用して第一大臼歯の遠心移動を行い, 埋伏犬歯の排列を行った叢生症例

村松隆二郎, 関谷健夫, 佐藤琢麻, 宮澤 健

(愛知学院大学歯学部歯科矯正学講座)

座長：黒坂 寛

A-03 Er:YAG パルスレーザーデポジション法による歯質へのアパタイト膜の直接形成

陳 麗吉, 安井憲一郎, 護 邦 英俊, 飯田拓二, 細山有規子

中山雄司, 細山智加子, 西浦亜紀, 松本尚之

(大阪歯科大学歯科矯正学講座)

座長：中山雄司

A-04 ソトス症候群を有する多数の先天欠如歯と上顎両側第二大臼歯の埋伏を伴う患者の矯正歯科治療による咬合管理

可児廉志郎, 岡 綾香, 伊藤慎将, 犬伏俊博, 山城 隆

(大阪大学大学院歯学研究科顎顔面口腔矯正学講座)

講 演

10:45~11:00 千里ライフサイエンスセンター ライフホール

演者：奥橋園子先生(公益社団法人日本矯正歯科学会)

演題：認定医の取得, 更新を目指す方, また, その指導者へ

—認定医新規・更新申請, 指導医新規・更新申請制度の理解のために—

コメディカルセクション

11:00~12:30 千里ライフサイエンスセンター 会議室 501-503

座長：西浦 亜紀

演者：佐久間泰司 先生（大阪歯科大学歯学部医療安全管理学教授）

演題：患者に信頼される接遇とは ー信頼される矯正歯科クリニックを目指してー

総 会

11:15~11:45 千里ライフサイエンスセンター ライフホール

※総会終了後、後藤滋巳先生「学会発展功労賞」授与式を執り行います。

昼 食

近隣に飲食店が多数ございますのでご利用ください。

審査・試問

9:30~13:45 認定医更新用症例報告・審査：6階 603・604

13:45~14:45 同試問：6階 603・604

特別講演

13:00~13:45 千里ライフサイエンスセンター ライフホール

座長：永田 裕保

演者：有本 博英 先生（医療法人イースマイル国際矯正歯科）

演題：「良好な治療結果」の提供のために

ー敵か味方か？ 矯正専門医のアライナー矯正9年の経験からの洞察ー

13:45~14:30 千里ライフサイエンスセンター ライフホール

座長：山片 重徳

演者：青木 泰樹 先生（医療法人社団 TJO オレフィス矯正歯科）

演題：「良好な治療結果」の提供のために ー診断からの装置選択を考えるー

シンポジウム

14:30~14:50 千里ライフサイエンスセンター ライフホール

座長：山片 重徳・永田 裕保

演者：有本 博英 先生（医療法人イースマイル国際矯正歯科）

青木 泰樹 先生（医療法人社団 TJO オレフィス矯正歯科）

演題：「良好な治療結果」の提供のために

招待講演

15:00~16:30 千里ライフサイエンスセンター ライフホール

座長：中川 学

演者：槇 宏太郎 先生（昭和大学歯科病院長・特任教授）

演題：「良好な治療結果」の提供のために アライナー矯正の目指すべき方向

閉会式

16:30~16:40 千里ライフサイエンスセンター ライフホール

次回総会案内 第67回近畿東海矯正歯科学会大会長 山下 和夫

閉会の辞 第66回近畿東海矯正歯科学会大会長 山片 重徳

矯正器材展示

9:30~16:30 千里ライフサイエンスセンター 千里ルーム

学術展示

B-01 □すぼめ時の口唇三次元形態と前歯被蓋との関連

南 哲至, 伊藤 翔子, 佐橋喜志夫*, 留 和香子, 北井 則行

(朝日大学歯学部口腔構造機能発育学講座歯科矯正学分野, *岐阜県)

B-02 下顎第二小臼歯先天欠如を伴う不正咬合に対し矯正歯科治療を行った3症例

佐藤 忠

(三重県)

B-03 歯科矯正用アンカースクリューの埋入部位による成功率に関する統計学的考察

寺内 健人*, 真岡 謙介**, 岡下慎太郎*, ***

(*奈良県, **滋賀県, ***近畿矯正歯科学研究会)

一般症例展示

1. 上顎前突

C1-01 過大なオーバージェットと右側小臼歯部の缺状咬合を有する上顎前突症例

山田 尋士

(近畿矯正歯科学研究会)

C1-02 骨格性上顎前突症例

山片 重徳

(近畿矯正歯科学研究会)

C1-03 Angle Class I 上顎前突症例

重永奈緒子

(近畿矯正歯科学研究会)

- C1-04 上顎左側埋伏犬歯の位置異常を伴う上顎前突症例
杉本菜穂子 (近畿矯正歯科研究会)
- C1-05 上下顎に重度の叢生を伴うハイアングルの骨格性Ⅱ級, アングルⅡ級 1 類症例
大矢 伸治 (近畿矯正歯科研究会)
- C1-06 著しい叢生を伴うアングルⅡ級骨格性上顎前突症例 (外科的矯正治療)
永田 裕保
(近畿矯正歯科研究会, 大阪大学大学院歯学研究科顎顔面口腔矯正学教室同友会)

2. 下顎前突

- C2-01 乳臼歯残存を伴う骨格性下顎前突症
浜田 夏子 (近畿矯正歯科研究会)
- C2-02 下顎側方偏位を伴う Angle Class Ⅲ非抜歯症例
中橋 章泰 (大阪府)
- C2-03 上下顎前歯部の叢生を伴う骨格性下顎前突症例
永田 雄己 (近畿矯正歯科研究会)

3. 上下顎前突

- C3-01 舌側矯正装置を用いて著しい側貌の改善が認められた骨格性Ⅱ級重度な上下顎前突症
岡下慎太郎 (近畿矯正歯科研究会)
- C3-02 前歯部の叢生を伴う成人上下顎前突症例
茶野秀太郎 (近畿矯正歯科研究会)
- C3-03 上顎大臼歯遠心移動により小臼歯非抜歯にて治療を行った上下顎前突症例
中川 学 (近畿矯正歯科研究会)
- C3-04 前歯部の叢生を伴う成人上下顎前突症例
茶野秀太郎 (近畿矯正歯科研究会)

4. 叢生

- C4-01 両側第二大臼歯の缺状咬合を伴う Angle Class Ⅱ . division 2 叢生症例
井筒 正 巖 (近畿矯正歯科研究会)
- C4-02 上下顎大臼歯および小臼歯の 8 歯の抜去により治療を行ったハイアングルの成人重度叢生症例
井筒 大 輔 (近畿矯正歯科研究会)

C4-03 口元の後退を伴うアングルⅠ級骨格性Ⅰ級不正咬合（マウスピース型カスタムメイド矯正装置を使用）
永田 裕 保
（近畿矯正歯科研究会，大阪大学大学院歯学研究科顎顔面口腔矯正学教室同友会）

C4-04 上顎歯槽基底部の狭窄を伴った Angle Class I 叢生症例
奥村由香子，佐 奈 正 敏*
（愛知県，*東海矯正歯科医会）

C4-05 上顎正中の左方偏位を伴う叢生症例
岩田明日香
（近畿矯正歯科研究会）

C4-06 右側第二大臼歯シザーズバイトを伴う叢生症例
荒 垣 芳 元
（近畿矯正歯科研究会）

C4-07 上顎左右側切歯の舌側転位を伴う Angle Class I 叢生症例
壺 内 建 行
（近畿矯正歯科研究会）

C4-08 上下歯列弓幅径の不調和を伴う Angle Class II 叢生症例
山 片 重 徳
（近畿矯正歯科研究会）

C4-09 側貌の改善が認められた叢生症例
小室さつき
（近畿矯正歯科研究会）

C4-10 開咬を伴う Angle Class II 叢生症例
津 田 敬 子
（近畿矯正歯科研究会）

5. 開咬

C5-01 skeletal Class III 開咬症例
山 田 尋 士
（近畿矯正歯科研究会）

C5-02 上下歯列弓の空隙を伴う開咬症例
大 浦 寿 哉
（大阪歯科大学歯科矯正学講座同門会）

C5-03 開咬，両側臼歯部交叉咬合ならびに左側変形性顎関節症を伴うアングルⅢ級，ハイアングル症例
山 下 和 夫
（近畿矯正歯科研究会）

認定医更新用症例報告

1. 上顎前突

- D1-01 過剰歯を伴う上顎前突症例
江藤美希 (大阪歯科大学歯科矯正学講座)
- D1-02 上下顎前歯唇側傾斜を伴うアングルⅠ級叢生症例
細山有規子 (奈良県)
- D1-03 叢生を伴うアングルⅡ級上顎前突症例
小山直子 (東京都)
- D1-04 叢生を伴う上顎前突症例
秦佑樹 (三重県)
- D1-05 左側第二大臼歯の鋏状咬合を伴う上顎前突症例
杉山侑子 (大阪府)
- D1-06 下顎後退を伴う重度のAngleⅡ級1類抜歯症例
前田千智 (兵庫県)
- D1-07 上顎右側犬歯唇側転位を伴うAngleⅡ級叢生症例
池森宇泰 (愛知県)
- D1-08 Ⅰ-7 鋏状咬合および下顎歯列正中の左方偏位を伴う歯性上顎前突症例
中島規子 (兵庫県)

2. 上下顎前突

- D2-01 正中線の偏位を伴う上下顎前突症例
山崎亜沙子 (愛知県)
- D2-02 AngleⅠ級、歯性上下顎前突症例
大塚聖子 (大阪府)

3. 叢生

- D3-01 上下顎前歯部の唇側傾斜を伴うAngle ClassⅡ叢生症例
金下祐己 (京都府)
- D3-02 AngleⅠ級上下顎叢生
杉野浩孝 (岐阜県)
- D3-03 両側大臼歯部の鋏状咬合を伴う叢生症例
有本志織 (和歌山県)

矯正器材展示

9:30~16:30 千里ライフサイエンスセンター 千里ルーム

【近畿東海矯正歯科学会賛助会員】(50音順)

- 株式会社アソインターナショナル
- 株式会社アバンテック
- 株式会社エイトサプライ
- エンビスタジャパン株式会社
- 有限会社オーソデント
- 有限会社オーソデントラム
- 株式会社オーティカ・インターナショナル
- 株式会社ジーシーオールソリー
- 株式会社 JM Ortho
- 株式会社松風
- スリーエムヘルスケアジャパン合同会社
- 有限会社ティーピー・オーソドンテックス・ジャパン
- 株式会社デンタリード
- デンツプライシロナ株式会社
- 株式会社トミーインターナショナル
- 株式会社バイオデント
- 有限会社バルビゾン
- フォレスタデント・ジャパン株式会社
- 株式会社フォレスト・ワン
- 株式会社ミサワ
- 株式会社ミツバオーソサプライ
- 株式会社 YDM

【その他】(50音順)

- 朝日レントゲン工業株式会社
- アークレイマーケティング株式会社
- インビザライン・ジャパン株式会社
- 株式会社エポスカード
- 株式会社 GENOVA
- ジャパंकオリティ株式会社
- 株式会社ストランザ
- 株式会社タスク
- タカラベルモント株式会社
- 株式会社 Brace
- 株式会社メディ・パノラミック
- 株式会社メディアート
- 株式会社メディカルネット
- 株式会社プロシード
- 安永コンピュータシステム株式会社
- 株式会社ライズ
- 株式会社 RAY JAPAN

学会当日の参加費のご案内

本大会は、参加費が必要となります。

参加費：歯科医師 4,000 円
コデンタルスタッフ 2,000 円

当日の抄録集に領収書を兼ねたネームプレートと同封いたします。このネームカードに氏名・所属を記入して、胸ポケットに差してご使用ください。

認定医のポイント制度のご案内

認定医更新のためには研修ポイント（大会出席）が必要です。学会参加確認は日本矯正歯科学会より配布されました会員証（IDカード）を用いて行いますので、日本矯正歯科学会認定医の方は、会員証（IDカード）を必ずご持参ください。

（研修ポイント）

認定の更新に必要な5年間の研修ポイント（更新前年の12月31日までに取得）

- *認定の更新申請（第1回目）40点以上
- *認定の更新申請（第2回目）50点以上
- *認定の更新申請（第3回目以降）75点以上（ただし、認定医制度規則第2章第8条に定める矯正歯科臨床に直接関係する報告を行った場合は50点以上）

（研修ポイントの配点）

- | | |
|-------------------------|-----|
| *日本矯正歯科学会学術大会参加 | 10点 |
| *地区学会等学術大会参加 | 7点 |
| *学会が認めた内外の関係学会等参加 | 5点 |
| *その他、学会が適切と判断した生涯研修への参加 | 5点 |

*近年、認定医ポイント登録後、学会に参加されない方がいらっしゃいます。今後の近畿東海矯正歯科学会の発展のためにも、認定医ポイント登録後も積極的に学術大会への参加をお願いいたします。